北京脑科学与类脑研究中心
Chinese Institute for Brain Research, Beijing

The Chinese Institute for Brain Research, Beijing (CIBR)
Faculty position の募集

CIBR は、北京市政府と北京の 7 つの機関（北京大学、清華大学等）によって 2018 年 3 月に設立されました。

CIBR は、基礎神経科学、バイオテクノロジー、計算科学および、臨床研究を統合して脳科学の重要な問題に取り組みます。

それらの基礎研究の成果を応用した製品の開発や、臨床応用によって、人々の健康改善に資するための活気ある学際的研究プログラムの構築を目指しています。

POSITIONS

神経科学の全分野、もしくは脳の情報処理機構を応用したコンピューティングのあらゆる分野で優れた研究を行うことが期待される非常に優秀で、自律的、革新的に研究を行う、かつ強い熱意のある研究者を募集しており、様々なクラスの常勤研究職の主任研究者(PI)ポジションがあります。特に以下の研究分野の研究者を求めています。

(1) 神経活動のリアルタイム記録と解析、そのための機械学習のアルゴリズムの開発、またエンジニアリングの展開による大規模な神経活動のデコーディングや、閉ループ神経回路操作を用いた研究
(2) 脳の情報処理機構を応用したコンピューティングと、超高速演算効率、超低消費電力、複数のタスクをサポートできるデバイス、回路、チップ、アルゴリズム、およびシステムの研究
(3) 遺伝学、バイオインフォマティクスや発生生物学から脳を探る研究
(4) 化合物合成、ケミカルバイオロジー、メディシナルケミストリーや、コンピュータアシストモデリングなどの化学に関連した分野、およびこれらに近い分野の研究

QUALIFICATIONS

PI の応募者は博士号を取得し、できればポスドクとして十分な実績があること、または産業界で経験を積んでいることが望ましい。そのうち特にシニアな研究者には、外部資金を獲得し、注目を集める研究プログラムにおいて研究業績があり、科学的独創性や、リーダーシップを確立している研究者を求めます。

一方、リサーチフェローの応募者は、過去 2 年以内に博士号を取得し、科学者としての能力が証明されている必要があります。

いずれの選考も、年齢、性別、国籍、民族によらず、科学的資質に基づいて行われます。

The BENEFITS

CIBR は、十分なスタートアップ・パッケージを用意しており、国際的に競争力のある給与・福利厚生、そして 6 年間の安定した研究資金が提供されます。国際的な諮問委員会の審査に合格すれば更新が可能です。CIBR は、最先端の生物医学・情報科学研究および、技術開発を支援するために、最先端のコアファシリティーを有しています。さらに、CIBR は国際的に運営されている研究所であり、英語を公用語とした職場環境を構築し、強力な管理サポートと優れた大学院生やポスドクのためのプログラムを提供しています。CIBR は、PI と積極的に連携して関連する国内プログラムへのアクセスをサポートしています。これらの人的、物的な支援により、各 PI は長期的に大きなインパクトを与える研究を自由に追求することができます。

DOCUMENTS FOR APPLICATION

PI およびリサーチフェローへの応募者は、履歴書、研究テーマおよび将来の研究計画書（3 ページ以内）と、推薦状（3 通以内）を下記 CIBR Search Committee 担当の Lubin Tan 宛てにメールで送付してください。応募書類の審査は既に開始されており、募集している人数に達するまで継続されます。

また、候補者の推薦も歓迎します。ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

Contact: Lubin Tan, PhD (The Assistant to Directors)
Email: PI_recruit@cibr.ac.cn
Cellphone: +86 188 0101 3744
Address: The Chinese Institute for Brain Research, Beijing (CIBR)
NO.26 Science Park Road, ZGC Life Science Park, Changping District, Beijing, China, 102206

WHY WORK AT CIBR

CIBR は、中国政府からの出資により、世界トップクラスの人材を集め、神経科学と脳の情報処理機構を応用したコンピューティングの世界的な研究拠点を極めて短期間で構築しています。

また、CIBR は先駆的なマネジメントシステムにより、長期的に大きなインパクトを与えることが期待される独自の研究を支援しており、研究費獲得のために頻繁な助成金申請を行う必要なく研究活動に集中することができます。また、テニュアトラックスタッフの採用や昇進は国際的なピアレビューによって行われる方式となっています。

CIBR は、脳科学における極めて難しい問題を解決すべく新しい技術開発に日々邁進していますが、CIBR の生み出すカルチャーは、非常に素晴らしく特筆すべきものなので紹介します。CIBR では、誰もが自分らしさく成長を続け、CIBR がもたらすネットワークの中で刺激的なチームメイトと強いつながりを築ける活気に満ちた雰囲気が醸成されています。この取り組みのひとつとして、ジュニア・ファカルティ・メンター・プログラムがあります。このプログラムでは、若手研究者自身の成長や、研究の発展を促すための、研究資源の支援、テニュアの獲得、学術的ネットワーク構築やリーダーシップのトレーニングなどの数々の支援や機会が提供され、競争力のあるキャリア形成を促進します。そのほか、国際的に通用するマネジメント体制が採用されていることから、研究者は日々の雑用から開放され、また家族に対するケアも提供されるために、研究に集中できる環境が整っています。

CIBR は、北京市の北部に設置されたバイオメディカル研究と医薬イノベーションのためのハイテク・キャンパスであるライフサイエンスパークに位置しています。ここでは、トップレベルの研究機関、病院が隣接して存在しているため、バイオ企業や製薬企業との共同研究が行いやすい環境が整っています。さらに、北京大学や清華大学などの世界トップクラスの大学、大学院と提携しており、ポスドクの共同プログラムによって、研究チームの質の高さが保証されています。

CIBR では、既に 32 名の PI が採用されており 400 名以上のスタッフで研究活動を開始しています。CIBR の研究施設と組織は最先端の生命医学研究および、コンピューター情報科学研究に特化して設計されており、10 の最先端コアファシリティーが研究を技術的にサポートする体制が整っています。CIBR は、次の 5 年間で 60,000m^2 の研究スペースを確保し、国際的に選考された 50 人の PI と 1,000 人を超える研究者が集結して研究を行う計画となっています。